

毎週日曜発行
2023 3/12

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



地球のためにできること

困難抱える子どもを支援



世界には18歳未満の子
どもが約23億5000万
人、うち5歳未満の子は
約6億7000万人(2
020年、世界子供白書)
います。でも、貧しかつ
たり、災害や戦争の影
響を受けたりして、み

きょうのテーマ

命を守るため募金に協力を



んなが幸せとは限らない
んだよ。

国連の持続可能な開発
目標(SDGs)の1番目
「貧困をなくそう」など
を目指し、困難を抱える
子どもの支援活動をする
団体に話を聞きました。

年間520万人が栄養
不良で5歳を迎える前に
命を失っています。労働
を強いられている5〜17
歳が1億6000万人も
います。国連児童基金
(ユニセフ)の地域協力
組織である宮城県ユニセ
フ協会(仙台市泉区)の
大友千佳子事務局長(64)
は「紛争地域には、子ど
も兵士がいます。子ども
が子どもらしく生きる権
利が奪われている」と
憤ります。

みんな思い出



外国コインの仕分け体験会の準備をする「イトカの会」メンバー
=2月22日、仙台市内

同協会は、国際理解を
深める学習会や、子ども
たちの窮状とユニセフ
の活動を知ってもらうた
め学校への出前授業な
どを実施。3月25日には、
昨年9月から同協会に寄
せられた外国コインの仕
分け体験会を開きます。



新型コロナウイルスの
影響で街頭募金活動がで
きない中、2022年は
ウクライナ緊急募金な
どもあり、約3200万
円が集まりました。外国
コインや募金は、日本ユ
ニセフ協会を通じてユニ
セフ本部に届けられま
す。

宮城県ユニセフ協会の
活動を担うボランティア

組織「イトカの会」のメ
ンバーで富谷市の非常
勤講師吉原美菜子さん
(60)は「生きるのに大変
な子たちがいることを知
ってから、今できること
をやろうと20年間参加し
ています」と話します。



トルコ・シリア大地震
では、700万人以上の
子どもが被災しました。
危機的状況に陥ると、
真っ先に影響を受けるの
は子どもです。「東日本
大震災のとき、トルコの
人々に助けってもらいまし
た。1000円でできるこ
とはたくさんある。気軽
に募金してほしい」。大
友事務局長は呼びかけて
います。募金は、日本ユ
ニセフ協会ホームページ
で受け付けています。

生まれた地域や環境
によって、命が危険にさ
らされるのではないよう
な世界になればいいな。

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

今週の注目ニュース

◇13日(月) 青函トンネル開業記念日
1988年のこの日、本州と北海道を鉄道で結ぶ青函トンネルが開業したよ。全長53.85キロのうち、23.3キロが海底にあるんだ。当時は世界最長のトンネルで、世界初の海底駅もあったんだって。

きょうの紙面

- 2面 WBC 世界一への戦い
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 防災と英語 いっぺんに学ぼう